

 安否確認サービス2

共通マニュアル

Ver.2.7.0

目次

1章 はじめに	1
1.1 本書の利用について	1
1.2 安否確認サービス 2 について	1
1.3 プランによる違いについて	1
1.3.1 機能	1
1.4 ウェブブラウザについて.....	1
1.4.1 ウェブブラウザの各種設定について.....	2
1.5 携帯電話について	2
1.5.1 携帯電話の各種設定と注意について.....	2
1.6 その他.....	2
2章 安否確認サービス 2 の基本情報について	3
2.1 役割について.....	3
2.2 マニュアルについて	4
2.2.1 役割毎の専用マニュアル	4
2.2.2 その他マニュアル	4
2.3 安否確認サービス 2 の利用イメージ	5
2.3.1 災害前準備イメージ	5
2.3.2 災害時イメージ	5
3章 アクセス方法について	6
3.1 ログインする	6
3.1.1 ログイン	6
3.1.1.1 アカウントロック機能について	6
3.1.1.2 アカウントロックの解除について.....	7
3.1.2 パスワードを忘れた場合の方法について	7
3.1.3 シングルサインオンキー付き URL によるログイン方法について	7
3.1.3.1 ホームにアクセスできる SSO 付き URL	7
3.1.3.2 設問フォームにアクセスできる SSO 付き URL.....	7
3.1.3.3 その他機能にアクセスできる SSO 付き URL	8
3.1.4 2 段階認証によるログイン方法について	8
3.2 ログアウトする.....	8
3.2.1 ログアウトするには.....	8
4章 画面の基本情報について	9
4.1 ホームについて.....	9
4.2 画面構成について.....	9
4.2.1 ヘッダーセクション	10
4.2.1.1 アイコン	10
4.2.1.2 バルーンヘルプ.....	10
4.2.2 フッターセクション.....	10
4.2.3 メインセクション - ホーム	11

4.2.3.1 最新情報 - 一斉送信	11
4.2.3.2 最新情報 - 2週間以内に更新のあった掲示板	12
4.2.3.3 最新情報 - 2週間以内に更新のあったメッセージ.....	12
4.2.3.4 プライベート連絡先.....	12
4.2.3.5 ユーザー情報	12
4.3.1 パンくずリスト	13
4.4.1 ページャー	13
5章 メール通知とメールアドレスについて.....	14
5.1 メール通知について	14
5.1.1 掲示板の通知タイミング.....	14
5.1.2 メッセージの通知タイミング	14
5.1.3 一斉送信（メール）の通知タイミング	14
5.1.4 一斉送信（スマートフォンアプリ）の通知タイミング	14
5.2 メールアドレスの仕様について	14
5.2.1 メールアドレスの構成.....	14
5.2.2 メールアドレス全体の構成の仕様.....	14
5.2.2.1 ローカル部（@より前の部分）	15
5.2.2.2 ドメイン部（@より後の部分）	15

1章 はじめに

1.1 本書の利用について

本書では「安否確認サービス2」を利用時の共通操作について説明しています。

1.2 安否確認サービス2について

安否確認サービス2はウェブブラウザで利用するクラウドサービスです。パソコン、スマートフォン、タブレット、携帯電話でサービスを利用できます。有事の際、緊急連絡の際等、様々なシーンで社員と連絡を取り合えます。設問フォームを設定すると社員の回答が集計され、回答内容の一覧表示やメールが届いているか否かなどの確認も簡単に行えます。設問フォームの集計から社員へ指示を出すこともできますし、社員のプライベート連絡先を知らなくても安否確認サービス2を通して連絡を取り合えます。また、契約プランによってはご家族と連絡を取り合うことも可能になります。

安否確認サービス2はインターネットを用いた通信方法に特化しており、メール・スマートフォンアプリ・LINE（有料オプション）にてユーザーへ通知します。

1.3 プランによる違いについて

1.3.1 機能

プランにより機能が異なります。ライトプランは基本機能です。ライトプラン、プレミアプラン、ファミリープラン、最上位プランのエンタープライズの順に機能が増えます。上位プランは下位プランの機能を含んでいます。

プラン	説明
Enterprise	エンタープライズ限定機能です。ファミリー・プレミア・ライト機能を内包します。 【部門管理】
Family	ファミリープラン以上の機能です。プレミア・ライト機能を内包します。 【家族の安否確認】
Premier	プレミアプラン以上の機能です。ライト機能を内包します。 【災害に連動した自動送信・掲示板/メッセージへのファイルアップロード・ ユーザー自身の地域設定】
lite	ライトプランは安否確認サービス2の基本機能です。 【手動による一斉送信・平時のアンケート利用・掲示板作成/メッセージ作成】

1.4 ウェブブラウザについて

対応するウェブブラウザと携帯電話については、安否確認サービス2のホームページ内の「動作環境」を参照してください。

URL : <https://anpi.cstap.com/function/environment.html>

1.4.1 ウェブブラウザの各種設定について

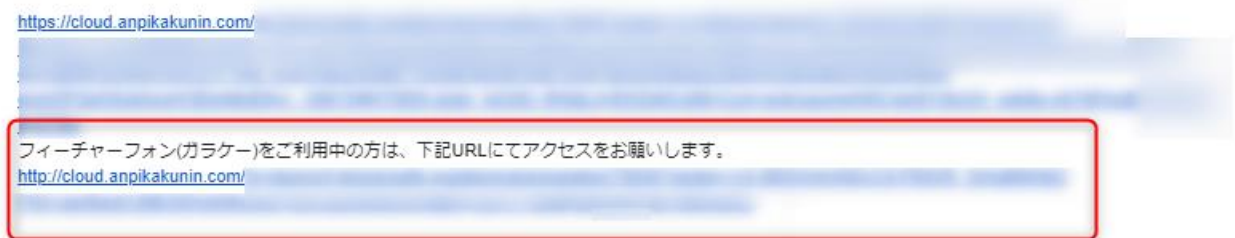
- JavaScript を有効に設定してください。
- Cookie を受け入れるように設定してください。
- TLS 通信プロトコルは「TLS1.0 / TLS1.1 / TLS1.2」のいずれか又は全部を利用できる設定にしてください。
- SSL 通信プロトコルである「SSL2.0 / SSL3.0」は未対応です。

解説) TLS 通信とは、インターネットにおいてデータを暗号化して送受信する通信手段の一つです。送受信データを暗号化するとインターネット通信時にデータを読み取られることなく安心してプライベートメールアドレスやパスワードなどを利用できます。このような利点がありますので、安否確認サービス 2 では TLS 通信を利用しています。

1.5 携帯電話について

安否確認サービス 2 では、一斉送信を含む各種メールを「anpikakunin.com」ドメインのメールアドレスを使って送信しています。携帯電話のセキュリティ設定にて迷惑メールの設定をされている場合は、安否確認サービス 2 からのメールを受信できないことがあります。携帯電話を利用してメール受信を行う場合は次の項を参照して設定確認および変更をしてください。

一斉送信等で送信されるメール本文には、設問フォーム等にアクセスできる URL が表示されていることがあります。安否確認サービス 2 では携帯電話でアクセスできる URL には「フィーチャーフォン（ガラケー）をご利用の方は、下記 URL にてアクセスをお願いします。」と表示されています。



1.5.1 携帯電話の各種設定と注意について

- anpikakunin.com ドメインのメールアドレスを受信できるようにしてください。
- 携帯電話の迷惑メール設定方法などは各キャリアの販売店にご相談ください。弊社におきましても「メールが届かない際の手順書」を公開しております。
- http 通信を利用して設問フォームにアクセスしてください。
- PC サイトビューワーもしくはフルブラウザを利用した場合、基本的にパソコンなどと同等の機能を利用できます。お使いの携帯電話によっては一部利用できない機能がある可能性があるため、事前に利用したい機能が使えるか確認をお願いします。特に cookie を利用できない携帯電話の場合は、PC サイトビューワーを利用しても安否確認サービス 2 が正常に機能しない場合があります。
- 携帯電話専用のブラウザは、管理系の機能をご利用頂けません。各マニュアルに機能一覧表がありますので、管理者は利用できる機能の確認をしてください。

1.6 その他

通信事業者に対して発生する「通信費」「パケット料金」「その他発生する通信関係費用」等については、本サービス内に含まれません。その他規約につきましては「安否確認サービス 2 利用規約」<https://anpi.cstap.com/anpi2/terms.html> の確認をお願いします。

2章 安否確認サービス2の基本情報について

2.1 役割について

安否確認サービス2では役割を次のように定めています。

- システム管理者は、危機管理責任者・マネージャー・システム管理者・部門危機管理責任者・部門マネージャー・部門システム管理者を設定できます。
- 部門危機管理責任者・部門マネージャー・部門システム管理者は、システム管理者によって管理できる範囲が定められています。
- 役割を付与しない場合はユーザーとなります。
- 危機管理責任者とシステム管理者の権限を保有することで安否確認サービスの全ての操作が可能になります。

役割	説明
危機管理責任者	緊急時にも事業活動を継続できるように情報を正確に把握し対応を指示する総責任者。 運用管理に関する全ての利用権限操作ができます。
マネージャー	事業活動を推進するために情報を正確に把握し対応を指示する責任者。 運用管理の閲覧の一部を利用できます。
システム管理者	ユーザー情報や組織・地域情報を管理し安否確認サービスの利用権限を管理する責任者。 ユーザー登録や部署の登録等システム管理に関する全ての利用権限操作が可能です。
ユーザー	安否確認サービスに登録され緊急時に状況を報告するユーザー。
部門役割	説明
部門危機管理責任者	部門の危機管理責任者です。管理できる部署が限定されています。 Enterprise
部門マネージャー	部門のマネージャーです。管理できる部署が限定されています。 lite
部門システム管理者	部門のシステム管理者です。管理できる部署が限定されています。 Enterprise

2.2 マニュアルについて

2.2.1 役割毎の専用マニュアル

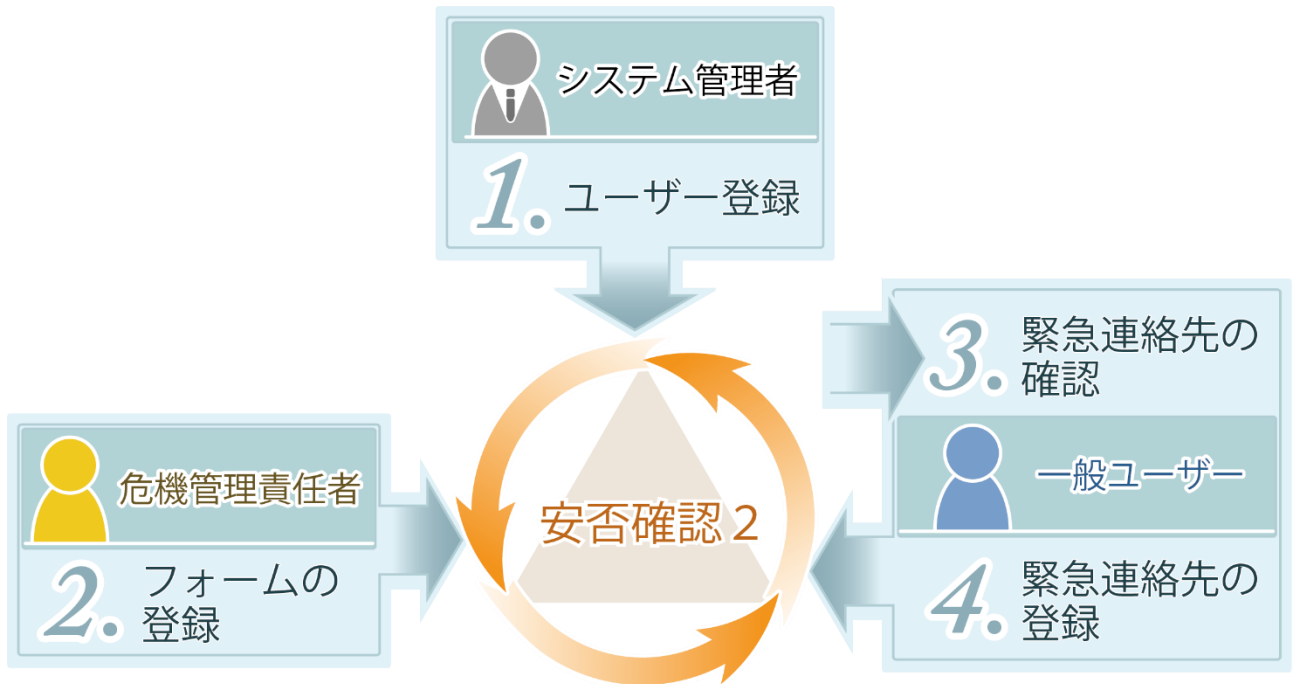
役割	対応するマニュアル	主な機能
危機管理責任者	運用管理者マニュアル	一斉送信、メールテンプレート設定等
マネージャー	運用管理者マニュアル	連絡状況閲覧、連絡網閲覧等
システム管理者	システム管理者マニュアル	ユーザー・部署登録、各種設定等
ユーザー	ユーザーマニュアル	プライベートメールアドレス登録、設問回答等

2.2.2 その他マニュアル

用途	対応するマニュアル	内容
トライアル	トライアルマニュアル	トライアル時、ユーザー登録から一斉送信までのお試し操作をまとめたマニュアルです
サンプルデータ	サンプルデータ	ユーザー・部署・地域のCSV サンプルです。トライアル時等にお使いいただけます
スマートフォンアプリ	アプリ用クイックマニュアル	スマートフォンアプリをご利用頂くための簡易マニュアルです。

2.3 安否確認サービス2の利用イメージ

2.3.1 災害前準備イメージ



2.3.2 災害時イメージ



3章 アクセス方法について

安否確認サービス2は、パソコン・スマートフォン・タブレットのウェブブラウザから利用します。携帯電話の場合は、PCサイトビューワまたは端末専用のブラウザを利用します。

3.1 ログインする

安否確認サービス2にアクセスする操作をログインと呼びます。ウェブブラウザを起動後、安否確認サービス2のURLを入力して安否確認サービス2のログイン画面にアクセスしてください。URLは次の通りご契約社毎の専用となっております。

https://cloud.anpikakunin.com/ご契約社専用のコードが入ります/

3.1.1 ログイン

安否確認サービス2にアクセスすると次の通りログインが表示されます。

ログイン

ログイン名 1
Administrator

パスワード 2
.....

ログインする 3

パスワードを忘れた方はこちら 4

- ① ログイン名：安否確認サービス2のシステム管理者にお問い合わせください。
- ② パスワード：安否確認サービス2のシステム管理者にお問い合わせください。
- ③ ログインする：ログイン名とパスワードを入力後、本ボタンをクリックしてください。
- ④ パスワードを忘れた方はこちら：パスワードを忘れた場合は、本リンクをクリックするとパスワード再発行に移動します。ログイン名を入力して「パスワード再設定用のリンクを送信する」をクリックしてください。ログイン名に紐づいたメールアドレスにパスワード再設定用のメールを送信します。

3.1.1.1 アカウントロック機能について

ログイン時に、ログイン名またはパスワードを間違えるとミスの回数記録され10回失敗するとアカウントがロックされます。

安否確認サービス2

ログイン

• ログイン名、パスワード: ログイン名またはパスワードが間違っています
あと3回ログインに失敗するとアカウントがロックされます
パスワードを忘れた方はこちら

ログイン名
aizawa

パスワード
.....

ログインする

パスワードを忘れた方はこちら

- ログインを7回失敗すると、警告メッセージと残り回数のカウントダウンを表示します。

アカウントがロックされています

ログインの失敗回数が上限を越えました。ユーザー保護のため、このアカウントは一時的にロックされています。
60分待ってから再度ログインしてください。

[パスワードの再設定はこちら](#)

- ログインを10回失敗すると、アカウントがロックされログインできなくなります。

3.1.1.2 アカウントロックの解除について

アカウントロックされるとしばらくの間ログインすることができません。アカウントロックの解除方法は次の通りです。

- 60分経過するのを待つ。
- パスワードを再設定する。

※パスワードの再設定はこちら」のリンクをクリックするとパスワード再設定 URL を発行する画面に移動します。

詳細は、「3.1.2 パスワードを忘れた場合の方法について」を参照してください。

3.1.2 パスワードを忘れた場合の方法について

パスワードを再設定できます。ログインの④の項を参照してください。ログイン名が分からない場合はパスワードの再設定が行えません。安否確認サービス2のシステム管理者にログイン名をお問い合わせしてください。ログイン名を確認できると共にパスワードの再設定もシステム管理者が行えます。現在のパスワードの確認はできません。

3.1.3 シングルサインオンキー付き URL によるログイン方法について

安否確認サービス2は、ログイン名とパスワードを利用したログイン以外に、シングルサインオンキー付き URL（以降、SSO 付き URL と称します）を利用できます。SSO 付き URL はログイン名とパスワードを入力することなく URL をクリックするだけで簡単にログインできます。次の場合に SSO 付き URL を利用したログインができます。

注意)

- SSO 付き URL はクリックまたはタップすると誰でもアクセスできてしまいます。他人に渡さない等、お取扱いには充分ご注意ください。
- 個人設定でパスワードを変更すると、パスワード変更前に発行された SSO 付き URL ではダイレクトログインできなくなります。パスワード変更後にパスワード変更前の設問フォームに回答したい場合は、ホームから設問フォームにアクセスして回答してください。

制限)

- SSO 付き URL には有効期限が設定されています。期限はシステム管理者にお尋ねください。


3.1.3.1 ホームにアクセスできる SSO 付き URL

- ブックマーク用 URL を発行した場合に送信されるメール。
- プライベートメールアドレスを登録した時に送信されるメール。

3.1.3.2 設問フォームにアクセスできる SSO 付き URL

- 設問フォーム付き一斉送信が行われた場合に送信されるメール。
- 設問フォーム付き一斉送信が行われた場合に送信される LINE の通知。

3.1.3.3 その他機能にアクセスできる SSO 付き URL

- メッセージに書き込んだ場合に送信されるメール。
- 掲示板に書き込んだ場合に掲示板を作成した管理者に送信されるメール。
- 家族メッセージにメールを登録した場合に送信されるメールと家族メッセージに書き込んだ場合に送信されるメール。

3.1.4 2 段階認証によるログイン方法について

安否確認サービス 2 は、2 段階認証を利用したログインも可能です。2 段階認証は、パスワードによるログイン時に登録済みのメールアドレスに送られた認証コードを入力してログインする仕組みです。パスワードと認証コードの両方が合致しないとログインができないことから、セキュリティを重視する運用となります。安否確認サービス 2 の全てのプランで設定可能です。

2 段階認証の有効条件)

- システム管理者が 2 段階認証を有効にしている場合、またはユーザーが個人設定で 2 段階認証を有効にしている場合。
 - ※システム管理者が 2 段階認証を有効にした場合は、ユーザーは強制的に 2 段階認証のログインとなります。
 - ※システム管理者が 2 段階認証を有効にしていない場合は、ユーザーが個人設定で 2 段階認証を有効化できます。
- システム管理者が登録したメールアドレスのあるユーザーが有効になります。
 - ※プライベートメールアドレスのみ登録しているユーザーは 2 段階認証が有効になりません。

機能)

- パスワードによるログイン時に登録済みのメールアドレスに送られた認証コード（6 桁の数字）を入力してログイン。
- 認証コードを複数回失敗してもアカウントロックはかかりません。
- 携帯電話（ガラケー）においても、ログイン時の 2 段階認証は有効です。携帯電話から個人設定での 2 段階認証の設定も可能です。
- 一斉送信などに含まれる SSO 付き URL からログインする場合には 2 段階認証の設定にかかわらず、そのままログインできます。

制限)

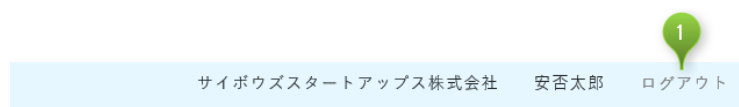
- 認証コードは 1 時間有効です。
- 2 段階認証に使用できるのはメールアドレスのみとなります。SMS や OTP アプリ（ワンタイムパスワード）等、メールアドレス以外の方法は利用できません。
- システム管理者が登録したメールアドレスがあるユーザーのみ 2 段階認証を利用できます。（プライベートメールアドレスのみ登録しているユーザーは 2 段階認証を利用できません）

3.2 ログアウトする

安否確認サービス 2 のサービスを終了する操作をログアウトと呼びます。安否確認サービス 2 にログインしたままブラウザを終了できますが、次にブラウザを起動する際に自動でログインしてしまいます。これはブラウザを起動するだけ誰でもそのユーザーに成りすましてしまいます。できるだけログアウトを行ってください。

3.2.1 ログアウトするには

ログインが成功するとホームに移動します。ホームの右上に「ログアウト」があります。



- ① ログアウト：クリックするとログアウトできます。ログアウト後はログイン画面に移動します。

4章 画面の基本情報について

4.1 ホームについて

安否確認サービス2にログインするとホームに移動します。ホームでは一斉送信などの最新情報を確認をはじめ、プライベート連絡情報や会社管理のユーザー情報等を確認できます。

4.2 画面構成について

ホーム全体は次の通りです。大きく3つの表示セクションに分割しています。

1

安否確認サービス2

サイボウズスタートアップ株式会社 安否管理夫 ログアウト

ホーム 掲示板 メッセージ 家族メッセージ 個人設定 連絡状況 連絡網 一斉送信 運用設定 システム設定

2

最新情報

一斉送信

標題	責任者	送信日時	状況
【重要！】安否確認メール	危機太郎	2016/12/17(土)16:07	状況
【重要！】安否確認メール -部門有	危機太郎	2016/12/16(金)17:48	状況
【重要！】安否確認メール	危機太郎	2016/12/16(金)17:01	状況
【重要！】安否確認メール	危機太郎	2016/12/16(金)15:58	状況 未回答 回答する

2週間以内に更新のあった掲示板

標題	管理人	最終更新日時
緊急時の持ち出し品について	1人	2016/12/28(水)12:28

2週間以内に更新のあった家族メッセージ

最新のコメント	書き込んだユーザーまたは家族	最終更新日時
やばい！今、超揺れた！	安否管理夫	2016/12/28(水)12:28

プライベート連絡先

安否確認サービスからの通知は、ユーザー情報欄に記載のメールアドレスとここに記載のメールアドレスに送信されます。プライベート連絡先は本人以外参照できません。

- メール1 [redacted]@cstap.com
- メール2 [redacted]@cstap.com
- メール3 [redacted]@ezweb.ne.jp

ユーザー情報

- ログイン名 Administrator
- メール [redacted]
- systemadmin2@cstap.com
- 電話番号 090-1234-5678
- 所属部署 総務部
- 所属地域 石狩地方北部, 石狩地方中部, 日高地方西部
- 権限 システム管理者, 危機管理責任者
- メモ 緊急連絡先としてプライベートメールアドレスです。 [redacted].ne.jp。システム設定からも閲覧できます。

3

安否確認サービス2 Ver.1.0.2 © Cybozu Startups

マニュアル 障害情報

- ① ヘッダーセクション：安否確認サービス2の機能をアイコン化してメニューとしています。
- ② メインセクション：メニューから選択した機能を表示します。サブメニューの表示や情報表示などとしても機能します。
- ③ フッターセクション：バージョン情報・マニュアル・障害情報へのリンクがあります。

4.2.1 ヘッダーセクション

安否確認サービスを利用中は常に最上部に表示されます。



- ① ログ：クリックするといつでもホームに移動できます。
- ② 社名：ご契約時の会社名を表示します。システム設定で変更できます。
- ③ ユーザー名：安否確認サービス2にログインしているユーザー名を表示します。
- ④ ログアウト：安否確認サービス2からログアウトできます。
- ⑤ メニュー：利用できる機能がアイコン化されて並んでいます。アイコンにマウスカーソルを重ねると機能説明を確認できます。

4.2.1.1 アイコン

機能)

- 安否確認サービス2の機能をアイコン化してメニューに並べています。クリックで機能を実行できます。
- 役割によって利用できる機能が異なります。これをアイコン色で表しています。次の通りです。
 - ・ブルー・・・ユーザー向け機能
 - ・グリーン・・・マネージャー・危機管理責任者向け機能
 - ・イエロー・・・危機管理者向け機能
 - ・グレー・・・システム管理者向け機能

4.2.1.2 バルーンヘルプ

- アイコンにマウスカーソルを重ねると機能説明を表示します。これをバルーンヘルプと呼びます。



4.2.2 フッターセクション

安否確認サービスの利用中は最下部に表示されています。



- ① バージョン番号：安否確認サービス2のバージョン番号です。クリックするとバージョンアップ情報を確認できます。
- ② マニュアル：安否確認サービス2のマニュアル及び各種資料のページにアクセスできます。
- ③ 障害情報：安否確認サービス2の障害情報のページにアクセスできます。

4.2.3 メインセクション - ホーム

The screenshot displays the main section home page with three numbered callouts:

- 1 最新情報 (Latest Information):** Shows a list of messages categorized by type: 一斉送信 (Mass Mail), 2週間以内に更新のあった掲示板 (Bulletin Board updated within 2 weeks), 2週間以内に更新のあったメッセージ (Message updated within 2 weeks), and 2週間以内に更新のあった家族メッセージ (Family Message updated within 2 weeks). Each entry includes a title, responsible person, and update date.
- 2 プライベート連絡先 (Private Contact):** Lists contact information for the user, including email addresses (e.g., @cstap.com, @ezweb.ne.jp), LINE status, and application (iPhone).
- 3 ユーザー情報 (User Information):** Displays user details such as login name (Administrator), email, phone number, department, region, and roles (e.g., 権限システム管理者, 危機管理責任者).

- ① 最新情報：一斉送信など主な情報の最新情報を表示します。
- ② プライベート連絡先：ユーザーが登録したプライベート情報を表示します。登録者本人以外は参照できないのですが、プライベートメールアドレス・スマートフォンアプリ・LINE（有料オプション）の登録有無の判別のみ「危機管理責任者・マネージャー・部門危機管理責任者・部門マネージャー」が確認できるようになっています。
- ③ ユーザー情報：システム管理者が登録したユーザー情報です。会社管理の情報が対象です。メモのみ本人だけではなく「システム管理者・危機管理責任者・マネージャー・部門システム管理者・部門危機管理責任者・部門マネージャー」も参照できます。

4.2.3.1 最新情報 - 一斉送信

機能)

- 一斉送信の都度、一斉送信メールの標頭・責任者・送信日時を表示します。

注意)

- 表示件数制限は特に定められていないため、危機管理責任者は回答の集計が済み次第、回答の受付を終了してください。一斉送信が表示されていると「回答するリンク」からいつでも回答できてしまいます。

条件)

- 設問フォーム付き一斉送信であること
- 一斉送信が回答を受付中であること
- 役割が次のいずれかであること。
 - ・危機管理責任者
 - ・連絡状況の閲覧者に含まれているマネージャー
 - ・一斉送信の送信先に含まれているユーザー

制限) 表示件数は無制限です。

- 「状況リンク」をクリックすると該当する連絡状況に移動します。表示条件は次の通りです。

条件) 役割が次のいずれかであること

- ・ 危機管理責任者
- ・ 部門危機管理責任者
- ・ 連絡状況の閲覧者に含まれているマネージャー
- ・ 連絡状況の閲覧者に含まれている部門マネージャー

- 「未回答/回答アイコン」で該当する一斉送信の対応状況を表しています。表示条件は次の通りです。

条件) 「回答済アイコン」一度でも回答している場合

「未回答アイコン」一度も回答していない場合

- 「回答するリンク」をクリックすると設問フォームに移動します。表示条件は次の通りです。

条件) 該当する一斉送信が受付中であること

4.2.3.2 最新情報 - 2週間以内に更新のあった掲示板

- 掲示板が新規作成されるか2週間以内に情報更新があると表示します。

条件) 2週間以内に掲示板の「タイトル」「内容」が更新された場合

2週間以内に掲示板に「コメント」が書き込まれた場合

制限) 閲覧制限は掲示板の一覧表示権限と同様

4.2.3.3 最新情報 - 2週間以内に更新のあったメッセージ

- メッセージが新規作成されるか2週間以内に情報更新があると表示します。

条件) 2週間以内にメッセージの「タイトル」「内容」が更新された場合

2週間以内にメッセージに「コメント」が書き込まれた場合

ログインしているユーザーがメッセージの「差出人」「宛先」に含まれている場合

4.2.3.4 プライベート連絡先

- ユーザーのプライベート連絡先を表示します。一斉送信時を含む通知類はここに表示されている連絡先に送信されません。

条件) 個人設定にて登録したプライベート連絡先を表示します。

アプリケーションはスマートフォンアプリから安否確認サービス2にログイン後に自動的に表示します

制限) 登録した本人のみ参照できます。

4.2.3.5 ユーザー情報

- システム管理者が登録した情報を表示します。一斉送信時を含む通知類はここに表示されているメールにも送信されません。

条件) 基本的にシステム管理者が登録する

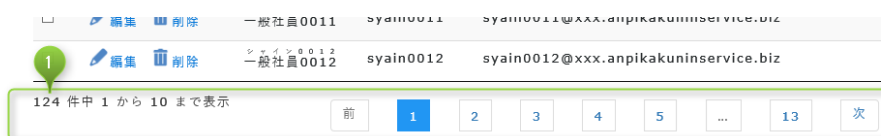
メモのみシステム管理者または個人設定から登録する

4.3.1 パンくずリスト



- ① パンくずリスト：利用しているアプリケーションが、ホームを基準にして安否確認サービス2のどこの階層に位置しているかを示しています。また、パンくずリストのリンクをクリックして移動できます。上記の画面キャプチャは「プライベート連絡先のメールアドレスの設定」画面を表示しており、「ホーム」「個人設定」に移動できる事を意味しています。

4.4.1 ページャー



- ① ページャー：1画面内に情報を表示しきれない場合に、画面下部またはリスト下部にページャーを表示します。移動したいページ数をクリックして移動できます。

5 章 メール通知とメールアドレスについて

5.1 メール通知について

安否確認サービス 2 ではプライベート連絡先または会社メールアドレスにも通知する機能をもっています。次の機能において書き込みがあった場合にメール送信します。メール通知機能の on/off はメッセージ機能でのみ可能です。それ以外は必ずメール通知されます。

5.1.1 掲示板の通知タイミング

- 新しい掲示板を追加する際に掲示板の管理者としてユーザーを選択します。掲示板を追加した本人は最初から管理者として登録されています。管理者には、掲示板に書き込みがあったことを知らせるメールを 3 分毎に送信します。

5.1.2 メッセージの通知タイミング

- メッセージでやり取りしているメンバー全員に、書き込みがあったことを知らせるメールを送信します。メッセージを書き込んだ本人には送信されません。3 分毎にメッセージに書き込まれた内容をまとめて送信します。メッセージ書き込み時にメール通知を on/off できます。

5.1.3 一斉送信（メール）の通知タイミング

- 危機管理責任者が手動で一斉送信を行った場合。送信後、5 分程度でメールが届きます。
- 災害時自動送信機能が働いて自動で一斉送信を行った場合。5 分程度でメールが届きます。
- インターネットまたはメールサーバの負荷状況によりメール遅延が起こることがあります。

5.1.4 一斉送信（スマートフォンアプリ）の通知タイミング

- 危機管理責任者が手動で一斉送信を行った場合。送信後、即時～1 分程度で通知が届きます。
- 災害時自動送信機能が働いて自動で一斉送信を行った場合。送信後、即時～1 分程度で通知が届きます。
- インターネットの負荷状況によりプッシュ配信が遅れる場合があります。

5.2 メールアドレスの仕様について

安否確認サービスで登録ができるメールアドレスの仕様を公開しております。本仕様に基づいてメールアドレスを登録してください。

5.2.1 メールアドレスの構成

- メールアドレス例： anpitaro@anpikakunin.com

ローカル部@ドメイン部の二つに分かれています。

メールアドレス例の場合のローカル部は 「anpitaro」。ドメイン部は「anpikakunin.com」となります。

5.2.2 メールアドレス全体の構成の仕様

- 「 @ 」(半角) が 1 つだけであること。
- 全体の長さは 255 文字以内であること。
- タブコード等の制御文字はメールアドレスとして認識できないので除外してください。

5.2.2.1 ローカル部 (@より前の部分)

- 使用されている文字は半角英数文字と以下の記号だけであること。
「_」「.」「-」「+」「/」「?」「&」「\$」「%」「|」
「!」「#」「~」「^」「'」「*」「=」「`」「{」「}」
- @より前の部分に1つ以上の文字があること。
不正例:「@anpi.co.jp」
- 「ローカル部に.(ドット)が2つ以上連続している」など、RFCに準拠していないメールアドレスを登録する事が可能となっていますが、弊社が利用しているメールサーバの判定によっては送信ができないケースがあります。RFCに準拠したアドレスを登録することを推奨致します。

5.2.2.2 ドメイン部 (@より後の部分)

- 使用されている文字は半角英数文字と以下の記号だけであること。
「.」「-」
- 「.」は最低1つは含まれていること。(不正例:「test@anpicojp」)
- 「@」の直後もしくは末尾が「.」でないこと。(不正例:「test@.anpi.co.jp」「test@anpi.co.jp.」)
- 「.」が2つ以上連続していないこと。(不正例:「test@anpi.co..jp」)
- 基本的に RFC5321,5322 にて規定されているメールアドレスの形式に準拠しています。

以 上

安否確認サービス 2

共通マニュアル

Ver.2.7.0

作成・編集 トヨクモ株式会社
〒141-0021
東京都品川区上大崎 3-1-1 JR 東急目黒ビル 14 階
<https://toyokumo.co.jp/>

Copyright(C) Toyokumo,Inc.

※本マニュアルに記載されております内容はサービス改善のため予告なく変更させて頂く場合がございます。

※記載された会社名・各製品名は各社の登録商標または商標です。

※本マニュアルの全部または一部を無断で複写/転写することを禁じます。